

MIDAS SQUARE

講演者ガイドラインと義務事項

MIDASはエンジニアリング企業として、世界中の技術者に無限の可能性と優れたエンジニアリング経験を提供するためにより良い製品とサービスの開発に取り組んでいます。また、我々はエンジニアリング業界をリードする企業の一つとして、最先端の製品とサービスをお客様に提供することがMIDASの責任であると考えます。したがって、エンジニアリング業界に無限の可能性とチャンスをも見せるために、MIDAS SQUAREというカンファレンスを初開催することになりました。

MIDAS SQUAREは、技術者による、技術者のためのカンファレンスです。MIDASは、技術者が知識と経験を共有することで互いの成長に役立てるプラットフォームになることを目指しています。知識と経験の共有と共に成長することがエンジニアリング分野を築くのに不可欠だと信じています。

そのため、数多くの技術者の成長のために、専門の経験や知識が共有できる影響力があり、優秀な技術者を探しています。そして、MIDASはあなたがその存在だと考えるからこそ、講演者になることを願っています。

1. MIDAS SQUAREについて

1.1 MIDAS SQUAREとは？ 2023年2月開催予定の MIDAS SQUARE は、全世界の構造エンジニアと企業を対象とした年に一度のオンライン技術カンファレンスです。MIDASの事業/製品/開発に関する最新情報や各業界の専門家が発表する技術セッションなど、実務に役立つ様々な技術コンテンツを届けます。さらに、技術者が一緒に楽しみながら交流できるイベントも多数ご用意しています。

1.2 参加対象者：技術者から学生、教員、政府関係者まで、土木/建築/地盤分野に関わるすべてのエンジニアが参加対象です。

1.3 日程と場所：5日間にわたってオンラインにて全世界同時開催の予定です。2023年2月に開催予定で詳細な日程は後日にご案内いたします。*講演者様が発表する技術セッションはすべて事前録画方式となります。

1.4 構成：MIDAS SQUARE は、全世界のユーザーと構造技術者にとって興味深い様々なプログラムで構成されています。プログラムは大きくキーノートと技術セッションに分かれています。

*参加者は自分が好きなプログラムを選択して視聴でき、ライブチャットおよび掲示板を通して講演者とコミュニケーションすることができます。

[Midas Keynote]

MIDAS Keynote では、エンジニアリング業界のさらなる飛躍を実現させるためのMIDASの取り組み（製品やサービス）をご紹介します。具体的には、MIDASの事業/製品/開発の現在と未来、新機能の紹介およびデモンストレーション、そして、ユーザー成功事例などです。また、イベント/製品/地域(国)の3つのカテゴリーに分けているため、参加者のニーズに沿った、特定の製品や地域に特化した情報を効率よく得ることができます。すべてのエンジニアの業務環境改善のために絶えず挑戦し続けているMIDASの新たなイノベーションに直接触れることのできる時間となります。

[Midas Technical Session]

MIDAS技術セッションは構造工学分野のトップエキスパートの方々に知識と経験を共有していただくことで全世界の技術者の専門性をより向上させることを目的としています。各専門家の講演者が最も効果的にコンテンツを配信できるように様々なタイプのセッションを用意し、参加者がセッション視聴後にご自身のプロジェクトに対してすぐに活用できるように、実務中心のテーマと内容で構成されています。さらに、従来の一方向教育方式のセッションタイプを脱し、ライブチャットや掲示板などの様々な機能を搭載した最新プラットフォームにて、講演者と参加者がシームレスにコミュニケーションできるため、参加者の皆様が素晴らしい体験をすることを保証いたします。

(セッションタイプの例)

Project Case Study - Project Case Studyは、講演者が担当した、または共有したい特定のプロジェクトに関する内容を共有するセッションです。このセッションでは、発表するプロジェクトを通して講演者が得た実務的な知識と経験を共有することで、参加されるエンジニアの方々に新しい気づきを提供することを目的としています。

Theoretical Study - 教授または研究機関での深層的研究を通して得た工学知識と理論を共有する時間です。エンジニアが実務だけでは

なかなか触れられない、しかしながら、実務に役立つ知識によって皆様の知識の幅を広げるベストな機会となるでしょう。

Practical Engineering Knowledge - 本セッションでは、高度なエンジニアリング技術を紹介するだけでなく、プロジェクトの各フェーズと連動した説明を通して、ご参加される皆様が実務にてご活用いただけることを目指します。

*すべての技術セッションの長さは30～40分程度の予定です。

1.5 講演者：全世界の多くの国および企業を代表する専門技術者が各セッションを担当します。

[講演依頼の対象者]

- 長年積み重ねてきた工学的な知識と経験をお持ちの方
- 著名なプロジェクトの構造設計を多数担当した経験をお持ちの方
- 各国を代表して構造エンジニアリング業界の現状と課題を共有していただける方
- 構造エンジニアリング分野にて非常に著名な方

2. 手順

2.1 お申込み後の流れ

**講演者申請 - 講演者確定 - 技術セッションのテーマ&フォーマットに関するミーティング -
発表資料の準備 - 検討/修正- 動画撮影 - 動画編集 - MIDAS SQUARE 開催**

講演者申請を行っていただきましたら、一週間以内に弊社からメールまたは電話にて個別にご連絡します。その際に今後のスケジュールについてご案内し、また、次ステップである「テーマと発表形式」のための事前ミーティング日時を調整いたします。

事前ミーティングでは、テーマと発表形式について打ち合わせを行います。この事前ミーティングは状況に応じて複数回行われる場合がございます。テーマおよび発表形式が決まりましたら、発表資料の作成をお願いします。発表資料の準備期間は2022年8月～10月14日となっております。発表資料をご提出いただきましたら、2週間程度の修正期間を経て動画撮影に進みます。

技術セッションの撮影期間は2022年10月～11月11日となっており、上記と同様に、2週間程度の修正(再撮影)期間が設けられています。

上記の全工程終了をもって、講演者様のすべてのスケジュールが終了となります。

3. 発表準備

3.1 テーマの選定：講演者様ご本人の専門性を最もアピールできるテーマをご選択ください。

なお、発表するテーマは実務に役立ち、活用できる内容であることが前提となります。

3.2 発表資料フォーマット：発表資料の準備は、弊社が提供するテンプレート (pptファイル、もしくはpptxファイル) の使用を原則とします。テンプレートは、事前ミーティング期間に配布予定です。

3.3 発表資料の提出期限：発表資料の提出期限は2022年10月14日です。提出された発表資料は、弊社にて内容を確認した後に、修正を依頼する場合がございます。(修正版の提出は2週間以内をお願いいたします。)

4. 講演者としてのベネフィット

4.1 各国の代表：MIDAS SQUARE の技術セッションでは、各国を代表する最高の専門家1名ないしは2名が登壇予定です。つまり、セッションを担当することは、単にそのテーマを代表するだけでなく、国と地域をも代表するということを意味します。

4.2 世界への影響力：MIDAS SQUARE は世界中の何千人ものエンジニアが参加するカンファレンスです。あなたの発する言葉の1つ1つが全世界に影響を与えます。

4.3 絶好の機会：全世界の業界をリードする企業が参加します。このような大規模イベントを通してご自身や進行中のプロジェクト、所属する会社をアピールする場として、ぜひご活用ください。

4.4 **講演報酬**：感謝の意をこめて金銭的報酬をお渡しする予定です。詳細につきましては、弊社から個別にご案内します。

5. 技術セッションの撮影

5.1 **撮影**：具体的な撮影方法はセッションの種類などによって異なるため、講演者様との個別協議で決定いたします。ただし、すべての講演者様が同じ撮影環境となるように撮影環境を設定するためのガイドは事前に提供予定です。そのため、撮影開始前には撮影環境ガイドラインを満足しているかの弊社のチェックが完了している必要があります。なお、撮影機器の準備や設置などに問題がある場合は、弊社担当チームがお手伝いいたします。

*撮影していただいた技術セッション動画は、弊社で動画編集を行い、30～40分程度の動画として技術セッションの発表当日に配信される予定です。

5.2 **動画の提出期限**：技術セッションの動画は2022年11月11日までに提出をお願いします。提出後、動画内容を確認の上、再撮影をお願いする場合もございます。（再撮影の動画の提出は最終提出日から2週間以内をお願いします。）

6. 技術セッションの当日

6.1 **当日の参加**：すべての技術セッションは事前録画形式で行われますが、技術セッション当日に講演者と参加者間の円滑なコミュニケーションのため、当日のライブ参加をお願いしています。他の日程との重なりにより、予定された技術セッション日に参加ができない場合は、カンファレンス開催の1ヶ月前までにご連絡ください。スケジュールを調整いたします。

6.2 **質疑応答**：技術セッションの最後に、参加者の質問に答えるQ&Aセッションが設けられています。さらに、技術セッションの中もライブチャット機能を介した参加者からの質問やコメント、いいね、絵文字などは、講演者にも新鮮な双方向コミュニケーションの経験になるでしょう。できるだけ積極的な参加とコミュニケーションをお願いいたします。

6.3 **技術セッションの配信日程**：技術セッションの詳細な日程は今後更新される予定です。割り当てられた技術セッションの時間調整が必要な場合は、できるだけお早めにご連絡いただければ調整いたします。

7. フォローアップ

7.1 **フォローアップ**：技術セッション中に質問に回答ができなかった場合や技術セッション内容の追加説明が必要な場合、参加者はFollow-upセッションが利用できます。また、参加者の要望に応じて追加のNetworkingセッションを行うことも可能で、これは講演者と参加者の両方にとって良い機会になるでしょう。Follow-upセッションの詳細は、今後カンファレンスのメインウェブページで公開予定です。

8. キャンセル

8.1 **技術セッション発表のキャンセル**：やむを得ない理由により技術セッションの発表をキャンセルする場合は、他の講演者の手配のためできるだけお早めに弊社にご連絡ください。カンファレンスのプログラム構成やスケジュールは、数ヶ月前から計画・準備されるため、差し迫った状況でのキャンセルは、カンファレンス全体のスケジュールと集客に影響を与える恐れがあります。したがって、やむを得ない理由以外によるキャンセルはお控えください。

8.2 **キャンセルによる不利益**：技術セッション発表のキャンセルに対する不利益は特にありません。しかし、上記のように、カンファレンスにおける公式プロモーションや広報は3カ月前から開始されるため、差し迫った状況でのキャンセルは全体スケジュールに支障をきたす恐れがありますので、キャンセルをご検討される場合はこちらについてもご考慮いただけますと幸いです。やむを得ずキャンセルする場合はできるだけお早めにご連絡ください。

よくある質問 (FAQ)

申請後、どの段階で技術セッション講演者として正式決定しますか？ また、それはいつ頃確認できますか？

申請フォームにて申請後、弊社で検討後、一週間以内に個別にご連絡いたします。

発表テーマはどうやって決めますか？

発表テーマは、講演者が最も詳しい分野であり、技術者に有益で、新たな気づきを与えられるテーマとする必要があります。講演者確定の連絡後、技術セッションのテーマおよび内容に関する概要（A4用紙1枚程度）を作成し、お送りください。その内容を基に、発表準備の事前ミーティングを行います。その中でお互いに話し合い、テーマを具体化していきます。

技術セッションの発表資料はいつまで準備する必要がありますか？

発表資料の準備期間は2022年8月から10月14日までです。提出した発表資料に修正が必要な場合は、2週間以内に修正してください。

社内規定により、プロジェクト内容を詳細に共有することが許可されません。

講演者確定後に不許可になった場合は、弊社と協議の上、発表可能な範囲内での準備をお願いいたします。

技術セッションは、マイダスが以前開催したWEBセミナーと似た形ですか？

セッションタイプのうち、「プロジェクトケーススタディ(Project Case Study)」タイプが既存の適用事例紹介と同様の形式となります。

指定された技術セッションの発表形式ではなく、独自の方法で技術セッションを構成したいのですが、可能ですか？

はい。技術者にとって有益な内容と方法であれば、技術セッションタイプに拘束されることなく新しいセッションフォーマットと一緒に準備して進めることができます。弊社も講演者様が最も効果的な方法で知識を伝達できるようサポートします。

動画の撮影はいつですか？

提出された発表資料の修正完了後に撮影を行っていただけます。発表資料の提出によって撮影期間が少し異なる場合がありますが、2022年10月から撮影を開始し、11月11日までに最終動画を提出してください。内容の検討結果によっては、再撮影を依頼する場合があります(最終動画の提出日から2週間以内の修正された動画を再提出する必要があります)。

専門の撮影機器を持っていない場合は、どうすればいいですか？

動画撮影は画面の明るさ、音量、講演者の位置などの一定条件を満たせば、お持ちのカメラを使って撮影することができます。使用できる機器がない場合は弊社にご連絡ください。弊社が保有する撮影機器を貸出いたします。

技術セッションの当日に参加する必要がありますか？

はい。MIDAS SQUARE では、参加者との活発なコミュニケーションができる質疑応答の時間が予定されているため、講演者の当日参加を原則としています。やむを得ない理由により参加ができない場合は、できるだけお早めにご連絡ください。スケジュールを調整いたします。

技術セッション終了後のフォローアップはありますか？

発表した技術セッション終了後、2種類のフォローアップが用意されています。

1. セッション Post Q&A：技術セッション中にいただいた質問に回答ができなかった場合や、セッション終了後に参加者からの追加質問が届いた場合、これらの質問を集めて講演者様にお届けします。講演者様は質問に対して回答していただきましたら、弊社がその内容を参加者にお届けします。
2. Networking Session(optional)：セッション内容に関するフォローアップに加えて、参加者の要望に応じて、MIDAS SQUARE 内に設けられたソーシャルスペースラウンジを活用して交流の場を開くことができます。講演者と参加者の両方にとって、より良い関係を気づくことのできる良い機会となるでしょう。

動画撮影を完了して提出まで完了しましたが、内容を修正したいです。可能ですか？

はい。動画の提出期限前までに修正希望の意向をご教示いただければ可能です。

動画撮影を完了して提出まで完了しましたが、内容を修正したいです。可能ですか？

はい。動画の提出期限前までに修正希望の意向をご教示いただければ可能です。

一身上の都合により、技術セッションの準備と発表をキャンセルしたいですが、キャンセル時の不利益はありますか？

別途の不利益なしでキャンセルすることが可能です。ただし、今回のカンファレンスの場合、3ヶ月前から全体日程が通知され、広報を行うため、差し迫った時点でのキャンセルはカンファレンス日程、構成および集客に影響を与える恐れがあります。また、弊社だけでなく技術セッション視聴予定の参加者との約束ですので、できればキャンセルをご遠慮ください。やむを得ずキャンセルする場合は、できるだけお早めにご連絡ください。